



誰もが  
主役になれる  
庁舎づくり



善通寺市  
新庁舎建設  
ワークショップ

平成33年（2021年）度に完成予定の新しい庁舎は、「旧善通寺偕行社」に寄り添うように建ち、敷地内の緑と一体化した庁舎になる予定です。そこで、「この敷地に新しい公園をつくる」ような気持ちで、市民と一緒に新庁舎について話し合うことにしました。このレポートでは、その

話し合いの様子と中身について紹介しています。参加してくださった方たちの意見やアイデアを楽しんでください。



話し合いも  
楽しんでやらにや  
損、損。



新しい公園を  
つくるように  
新庁舎を考える

NEWS  
LETTER

2017 秋



## 話し合いの前に（基本情報の共有）

整備の基本方針

1. 市民に開かれた、誰もが使いやすい庁舎
2. 市民を守る防災拠点としての庁舎
3. 環境に最大限配慮した低炭素型の庁舎
4. 財政負担の軽減を図り、長期間有効に使い続けられる庁舎

建築について

## まち・ひと・歴史をつなぐ公園庁舎

現在の善通寺市庁舎が建っている敷地には、旧善通寺偕行社や美術館、それに総合会館やポケットパークもあり、歴史や文化だけでなく営みや自然も感じることができます。こうした場の魅力をより高めるため、敷地全体を公園化し、新しい庁舎を中心に、これらをつなげることを意識しています。自然を感じられるだけでなく、旧善通寺偕行社とも一体となった緑豊かな空間づくりを目指しています。

### <平面図（案）>



### <イメージパース（案）>



## 話し合い（ワークショップ）について

市民と一緒に新しい庁舎について考えるため、意見交換のためのワークショップを開催しました。全2回のワークショップでは、新庁舎のあり方だけでなく市民としてどのような「善通寺市」にしていきたいかについても話し合いました。

### <公募用チラシ>

新庁舎建設予定地

偕行社

善通寺市 新庁舎建設ワークショップ

偕行社も公園も  
新庁舎も みんな一緒に  
考えてみよう!

誰でも参加OK!

参加無料

平成33年（2021年）度に完成予定の新しい庁舎は、「偕行社」に寄り添うように建ち、敷地内の緑と一体化した庁舎になる予定です。善通寺駅からのアクセスも抜群！ここに「新しい公園」をつくるような気持ちで新庁舎について考えてみませんか？

テーマ 公園をつくるように新庁舎を考えよう

会場 旧善通寺偕行社大広間  
(善通寺市文京町二丁目1番1号)

第1回 9月9日(土) 14:00-16:30

第2回 10月7日(土) 14:00-16:30

応募資格 | 18歳以上で市内に在住の方 / 2回とも出席できる方  
募集人数 | 20人程度 主催 | 善通寺市

大広間で考えよう!

プログラム

# 1 はじめに / 事業説明 / 建築説明

市から今回の事業、そして旧善通寺偕行社についての説明がありました。その後設計を担当する(株)東畑建築事務所から建築計画の考え方について説明がありました。



# 2 敷地を見学しよう

今回の設計案についての理解を深めるため、図面を持ったまま敷地を見学し、参加者同士で新しい空間のイメージを共有しました。



# 3 ここでの過ごし方を考えよう

ワークでは、新しい空間でどのように過ごしたいかについてお互いに意見を交換しました。ワークの結果については以下をご参照ください。



# 4 発表・共有

話し合いの内容についてグループの代表者より発表をしてもらいました。共有することで、共通点と相違点にも気づくことができました。



図面 / アイデア / まとめ

## “観る”公園



## “使う・育てる”公園

公園といっても、観ることを楽しむ公園ではなく、自分たちで使いこなす公園、そして育てていける公園をつくりたいという意見が多く出ました。管理・運営面などこれから検討が必要になるものも多いですが、自分たちでつくっていくことで愛着だけでなく楽しさを感じることができそうです。



### 旧善通寺偕行社南側の芝生庭園

- ・ミニコンサート（コーラスなども）
- ・敷地内の木に名前をつける
- ・フラワーフェスティバル
- ・子ども達が安心して遊べる
- ・自分たちで花を植える
- ・子どもたちと触れ合う
- ・読書をする
- ・弁当や軽食を食べる
- ・四季に合わせたガーデニング
- ・ツリーハウスづくり
- ・旧善通寺偕行社ライトアップ
- ・プロジェクトマップ

### 旧善通寺偕行社

- ・自習、勉強
- 学生に宿題を教えてもらう
- ・観光情報の発信を強化
- ・貴賓室で記念撮影
- ・市の歴史展示
- ・アート作品を展示

### 旧善通寺偕行社の庭

- ・築山庭園にビューポイント
- ・桜の木で花見（飲食も）
- ・市民参加のガーデニング
- ・ピオトープ
- ・花と触れ合える
- ・旧善通寺偕行社説明ボードの設置

### 新庁舎

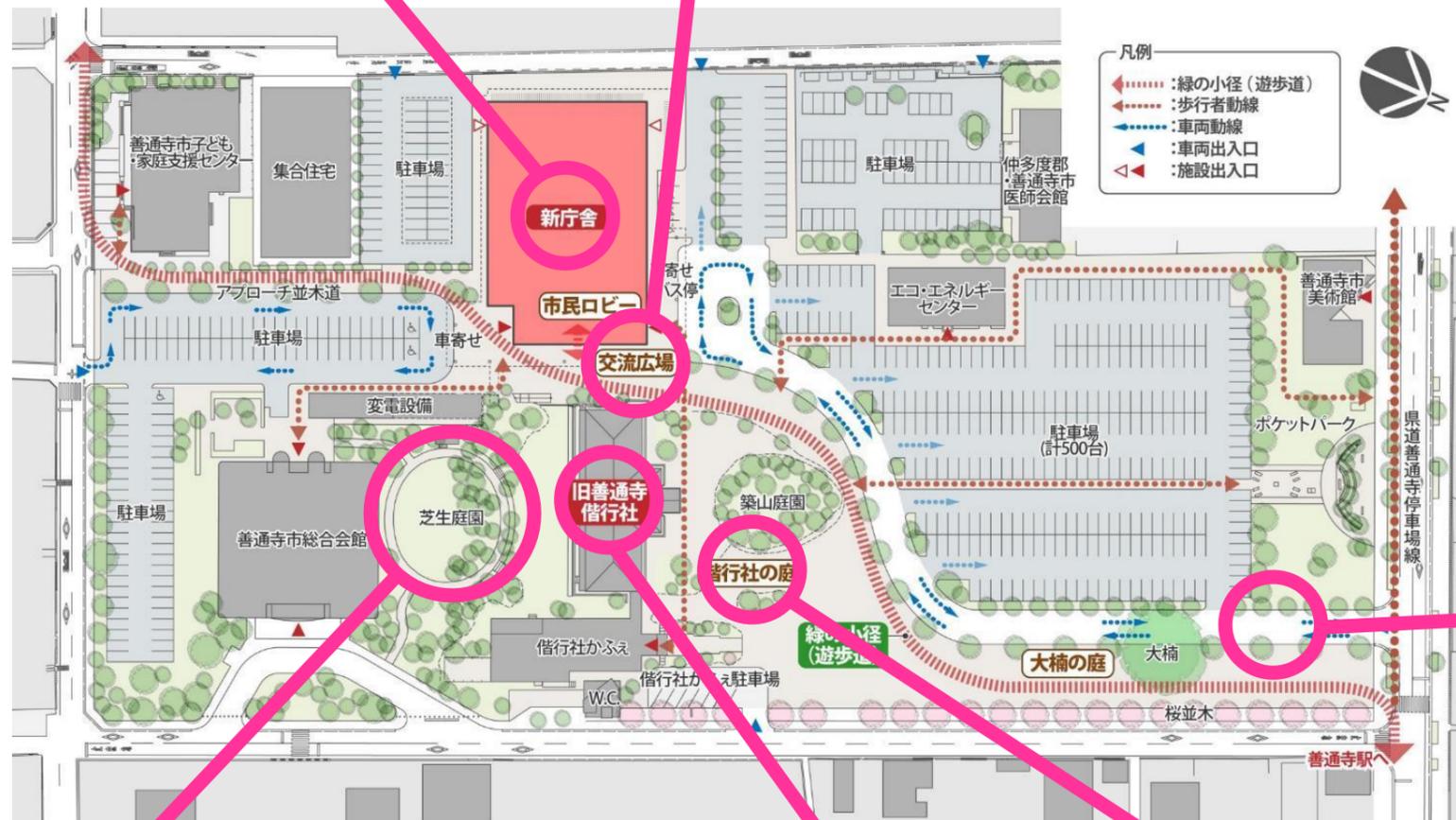
- ・相談しやすい場所がある
- ・屋上からまちを眺める
- ・市民活動について知れる
- ・土日でも使える場所がある

### 交流広場

- ・音楽やアートを楽しめる
- ・誰かとながれる
- ・地元企業とのコラボ
- ・フリーマーケット
- ・雨の日に屋根の下で楽しむ
- ・ふれあい、話し合いの場所
- ・本を読んで過ごす
- ・自慢の一品持ち寄りマルシェ

### その他

- ・市民大学のような学びの場
- ・図書館のような機能
- 様々な形の学びの場
- 四国学院大学との連携
- ・観光案内所
- ・レンタサイクル、シェアサイクル
- ・駐車場を有効活用（フットサルなど）
- ・来街者が来たくなくなる仕掛けがある



### 緑の小径（遊歩道）

- ・遊歩道でウォーキング
- ・散歩コースを考える（距離表示あり）
- ・遊歩道コースを考える
- ・通り抜けするときにベンチに腰かけて休む

# 1 前回のふりかえり

まずはスライドを使って前回のワークショップをふりかえり、どんなことを話し合ったのか、思い出しながら再度共有しました。



# 2 3つのグループで話し合おう

今回は、前回のワーク結果から導き出した3つのグループに分かれて話し合いを進めました。話し合いの内容については、以下をご参照ください。



# 3 これからの関わり方を考えよう

ワークショップだけの関わりになってしまわないよう、今後も自分たちができることと関わり方をスケジュールに沿って考えました。



# 4 発表・共有

それぞれのワークの終わりには、話し合った内容について各グループの代表者より発表をしてもらいました。



## <WORK 1> 3つのグループで話し合おう

### Group A 「あの公園とはここが違う」

市内にある他の公園と比較し、公園庁舎に必要な要素を考えました。他の公園にあるものがないものを整理することで、必要な場所が見えてきました。



#### 他の公園にないもの

- ・店舗、カフェ、宿泊施設等
- ・十分な交通アクセス (手段・本数など)
- ・お遍路さんのための居場所
- ・子どもたちと学ぶ場
- ・サロンのような集いの場
- ・学びの場
- ・多世代で触れ合える場

#### これがあるとよさそう

- ・食堂や売店、バルなど
- ・レンタサイクル
- ・歴史を学ぶことのできるバス (社内・ツアー)
- ・青空体操などの健康活動
- ・お遍路さんの拠点 → 情報収集、ミーティング

#### 市民が日常的に使える拠点

- ・毎日何かの活動が行われている
- 健康づくりやサロンなど、生活に近い存在
- ・飲食できる環境がある
- ・お遍路さんたちも使える

### Group B 「こんなすごし方をしたい」

前回のアイデア以外にどんなすごし方ができるとよりよい場所になるかを話し合いました。使われ方に「ON (開庁日)」と「OFF (閉庁日)」があることに気づき、それぞれにおいてより効果的かつ楽しくすごせるアイデアが出ています。



#### ON →

- ・人と人の交流ができる
- ・子育て世代の交流がある
- ・出会い、語り合う
- ・学生が気軽に来られる
- ・お遍路ロボット

#### OFF →

- ・バスケ (3on3) → 小学生への指導も
- ・演劇やイベント → 市民劇団をつくる
- ・イベント、マルシェ
- ・お酒を飲んで語り合う

作物をつくる  
→収穫も楽しめる



- ・楠を見てくつろぐ
- ・自然、緑を感じながら身体を動かす
- ・弁当を持ち込んで食べられる
- ・ベンチなどがあり休める
- ・コンサートやアートを楽しめる

- ・観光客がつい足を止めたくなる
- ・レンタサイクル、シェアサイクル

### Group C 「こんなものがあるとよい」

前回のワークで検討したアイデアに加え、「さらにこんなものがあるとよりよくなりそうだ」、というアイデアを出し合いました。前回よりもよりニーズの高い意見が出てきているのが特徴です。

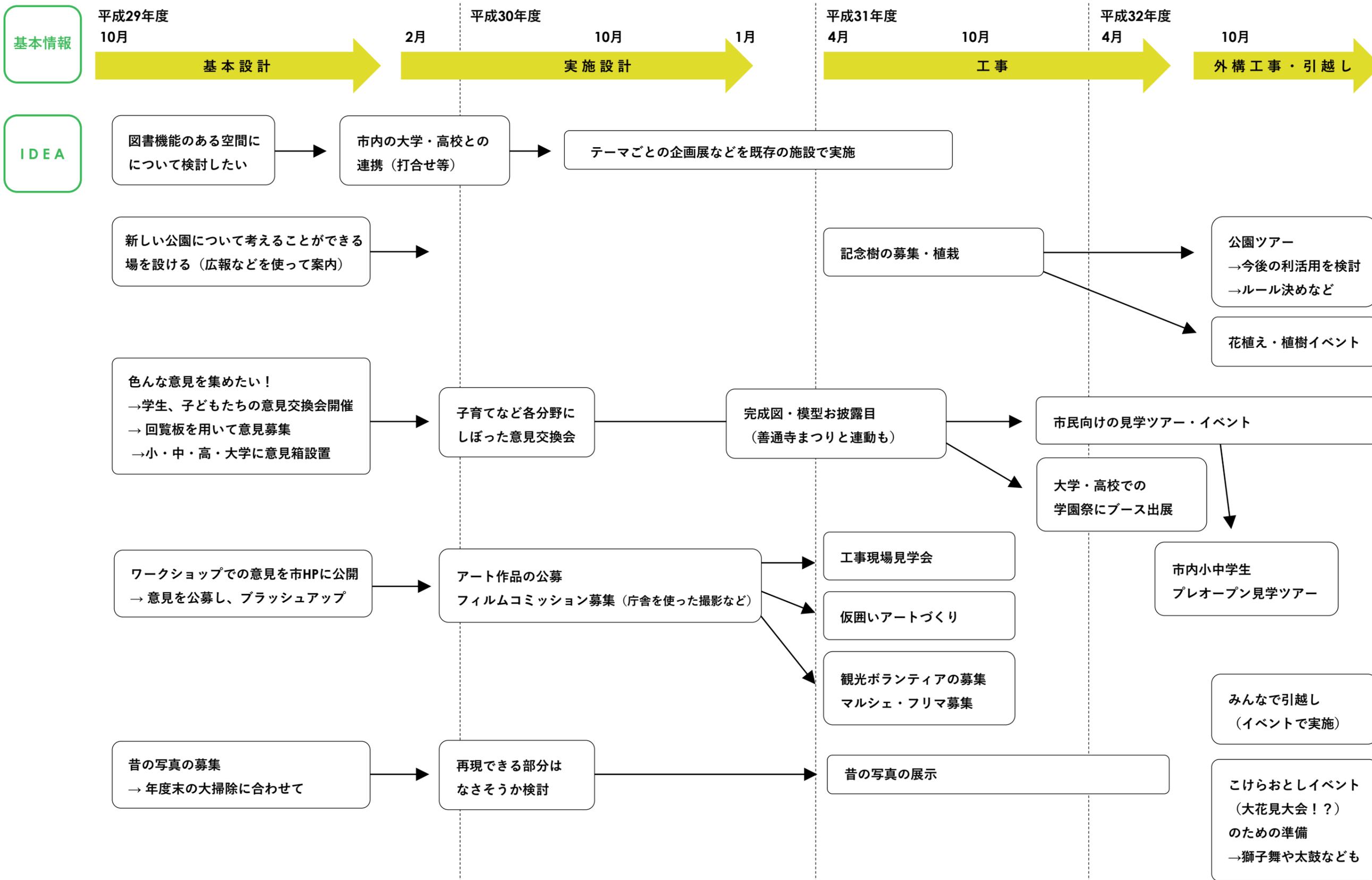


- ・新しくつくる道は迂回ができるように
- ・散歩コースとして使える道
- ・子どもも大人も楽しめる水路
- ・市民と市長が直接話し合える場、機会
- ・(小さな)図書館 → 観光の本や善通寺市を知るための本を置く
- ・夜も営業しているうどん屋さん
- ・駐車場でスポーツやマルシェができる
- ・レンタサイクル
- ・観光の拠点 (観光案内所など)
- ・外でお弁当が食べられる場所
- ・庁舎に入らなくても使える授乳室
- ・お遍路さんの休憩所
- ・桜の撮影スポット
- ・花壇
- ・変電設備を隠すアイデア (アートなど)

これからのスケジュール（案）

<WORK 2> これからの関わり方を考えよう

今回のワークショップだけでなく、施設の完成までどのように関わることができそうかを考えました。



平成33年度完成予定



# 第1回

## 参加者感想 & 当日の写真



まちをつなぐ、歴史をつなぐ公園庁舎。公園庁舎というテーマは改めて考えるといいなと思いました。

率直に、楽しい！と感じた。



### 市章説明

市名の頭文字である「ゼ」をもって融和と発達の普通寺市を簡明、端的に象徴したもの

今日の話し合いを通して、改めて自然・文化を守っていききたいと思った。

庁舎を通じて、使い方や思いを共有できる、素晴らしい経験だった。



意見がたくさん出て、さらにそれらがポジティブなストーリーにまとまっていったのでとても楽しめた。

世代の違う方々と話することで違う考え方を知れたり、気づけたり、アイデアが飛び交い楽しかった。



# 第2回

昔の先輩方にも懐かしんでもらえるような建物ができたらいい。

参画意識、当事者意識をもって関わっていきたい。小さなことでも協力できることがあれば協力したい。



新しい「普通寺市」を発見したようでうれしかった。

自分とは違う新しい見方ができ、刺激を受けた。



これまで庁舎は行政サービスを受ける場としか考えていなかったが、活用するという新しい価値に気づいた。

